

## 令和5年度 第1回社会教育委員会議 会議録

日 時	令和5年7月27日(木) 午後2時から	
場 所	河合町役場3階 第6会議室	
出席者	委 員	11名(欠席4名)
	教育長 事務局	7名
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 教育長あいさつ</li> <li>3. 新委員の紹介</li> <li>4. 議事             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和4年度 社会教育事業報告について</li> <li>(2) その他</li> </ol> </li> <li>5. 閉会</li> </ol>	
会議録 (要旨)	<p>※はじめに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習課長から令和5年度変更になられた新委員の紹介。 (委員の変更は、各種団体での役員交代等による)</li> </ul> <p>○教育長あいさつ</p> <p>(1) 令和4年度 社会教育事業実施報告</p> <p>○かわい寺子屋教室について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委 員: コロナ禍の影響で応募が少なかったということですが、何名ぐらい申込みがありましたか。</li> <li>・事務局: 募集人数が20名で7名の応募がありました。原則、町民大学の規程で募集人数の半数以上の応募があれば開講となります。教室のうち、自然体験ではバスを借り上げるため、経費的な事も実施の判断材料となり不開講となりました。</li> <li>・委 員: 自然体験で和歌山県のすさみ町に行くのは理由はあるのですか。</li> <li>・事務局: すさみ町と河合町は災害協定を結んでおり、その関係ですさみ町に行っております。河合町の産直市にすさみ町に来ていただいております。まだこれ以上の交流は行われておりませんが、前向きに検討していこうと進めているところです。</li> </ul>	

- ・委員：もしかしたら、この事業に魅力が無いのではないですか。
- ・事務局：コロナ禍以前のように一泊二日での実施を検討していましたが、すさみ町の受け入れが整わず、水族館に日帰りとなりました。令和5年度は、宿泊を伴う内容で募集したところ開講しておりますので、魅力はあると考えています。
- ・議長：令和4年度は5回開催で、令和5年度は6回開催の理由はどうしてですか。
- ・事務局：令和4年度はコロナ禍の関係で5回とさせていただいていました。

#### ○各種団体補助について

- ・委員：補助金の決算額が各団体とも前年度に比べ減っている理由は。
- ・事務局：補助金は交付しましたが、コロナ禍の影響で事業が縮小された結果、決算額が減少しています。残金は町に返金しています。

#### ○文化財保存（用地買収）について

- ・委員：大塚山古墳の買上げが令和5年度で終了し、保存活用計画が作成され、今後どのような工程で進んで行くのか教えてください。
- ・事務局：令和4年度で大塚山古墳群保存活用計画を策定し、内容については町内公共施設及びホームページで見いただけます。令和5年度に整備基本計画を作成します。整備については、園路の整備や現在崩れている所の保存のための計画を策定予定で、素案が出来た段階で何らかの形で広く意見を求める予定です。具体的な整備は計画策定後となり、令和6年度に基本設計をした後になります。
- ・委員：大塚山古墳群を整備するにあたって、子ども達に題材を与えるなど、河合町に誇りが持てる取組みを検討していただけたらと思います。
- ・事務局：まずは、大塚山古墳周りの地区で出前講座のようなイベントを開催したいと考えています。

#### ○教育支援活動促進について

- ・委員：学校支援地域本部事業の除草作業・樹木剪定は、まちづくり推進課が担当している箇所も含まれますか。
- ・事務局：記載している除草作業・樹木剪定は学校敷地内での活動です。

公園等については役場の各担当課が行っておりますので、別のものです。

- ・委員：今回、補助金で夜間中学を作る会がありませんが、どうしてですか。
- ・事務局：王寺周辺7町での支援方法が違い、統一することになり補助金から負担金とすることで、補助金の欄から外れることとなりました。負担金として、これまでと同額を支出しています。

#### ○図書館活動について

- ・委員：蔵書数や図書館の登録者数、利用状況について、他町と比較した資料も必要かと思いますがどうですか。
- ・事務局：蔵書冊数は予算の関係で急に増やすことは難しいのですが、貸出人数・貸出冊数は若干ですが増えています。コロナの関係で一時期減りましたが、一人あたりの貸出冊数を5冊から7冊に増やしたところ総貸出冊数も増えています。他町との比較資料がございませんので、次回提示させていただきます。
- ・議長：以前、学校の図書室と連携するという話がありませんでしたか。
- ・事務局：図書館では、学校が授業・学習に必要な図書を取りまとめた結果を基に、1回50冊程度を約1ヶ月貸し出す団体貸出しを行っておりました。しかしコロナ禍の影響で活動が止まっておりました。これからまた学校と連携を深めていきます。

#### (2) その他

- ・委員：図書館自習室の空調設備の調子が悪く、開放する・しないという中、昨年度、今年度なんとか使用できている状況です。壊れたら止めるということではなく、使用できる方法を考えて頂きたいです。また、コロナ禍前までは他町の自習室が利用できましたが、現在は使えない状況にもあります。教育長の行動力で、元のように使用が出来るようお願いしたいと思います。
- ・教育長：お金が無いから修理をせず他町に回すというのは、私としては最終手段と考えます。修理・メンテナンスは、生涯学習課の責務と思っています。子どもたちが、他町の図書館に行って学習したいということもあり得ると思いますので、近隣3町（王寺・上牧・広陵）の状況を確認します。